

アプリケーションSUE news

平成28年6月1日
発行

陶町「明日に向かって街づくり」推進協議会だより



平成28年度
第1号

発行所 陶町明日に向かって街づくり推進協議会
事務局 陶公民館 (☎65-2112)
発行責任者 水野 利行
編集責任者 企画広報部会
HP <http://suechou.com>

会長 長谷川 孝 夫

日ごろは街づくりの活動に対し、深いご理解と絶大なるご協力をいただき、ありがとうございます。お礼申し上げます。昨年の総会にて伝統ある街づくりの会長の職につかせていただき、無事一年を過ごさせていただきました。これも連合区会を始め、皆様方のご協力あればこそと、合せてお礼申し上げます。

先月行いました街づくりの総会には、多くの皆様にご参加をいただきまして、ありがとうございました。また、今回の熊本地震に対する義援金の募金箱を設置しましたところ、多くの皆様のご協力をいただき、3万円を超す募金が寄せられました。中日新聞社を通じ、熊本へ届けることといたしました。この場をお借りしまして、皆様方のご厚意に対し厚くお礼申し上げます。4月14日に端を発した今回の「平成28年熊本地震」で被災され、今なお、難儀をされているご当地の皆様方にエールを送りたいと思います。

「防災と福祉の街づくり」が、陶町の街づくりです。今回の様な災害は、いつ、どこで起きてもおかしくないと言われています。街づくりが防災と関わらせていただき、10年が過ぎました。この間、皆様方には防災マップの作成を始めとし、防災訓練等でご協力を賜っております。街づくりとしましては、皆様方に作っていただいた防災マップ等の情報を、コンピューターで管理すべく専門家のアドバイスを受け、日々データを整理しているところであります。

市主催の防災訓練も、今までの様な大々的で劇場的な訓練ではなく、小さな単位で基本的なことを考えるということですので、陶町でも今年度は猿爪・水上・大川、各々の地区の小さな単位でワークショップ等を企画中です。その節はご協力をよろしくお願いいたします。

防災でのもう一本の柱として、毎年小中学生と一緒にこの町の防災を勉強してきました。昨年は岐阜大学の沢田先生を中心としたグループをお願いをし、画期的な防災授業を行いました。この街から中学校は無くなりましたが、新しい中学校と相談しながら、今年も引き続き、小中学生と一緒に勉強したいと考えています。

この10年間で、これも防災活動だと思い、防災備品を整備してきましたので一例を紹介します。今回の熊本大地震でも報道されていますが、避難された方が最初に困るのは飲料水の確保だそうです。この町の水道は、皆様ご承知のとおり東濃用水に頼っています。昭和47年災害の様に、「七曲り地域」が被災するとどうなるのでしょうか？そんな想定のもと、5年前から毎分50ℓの処理能力を持つ浄水器を用意しております。また報道では車中泊で避難されている方も大勢みえる様です。多くはありませんが、5～6人用のテントも準備してあります。

この様に「もの」も「考え方」も、あらゆることを想定しながら日頃の準備が大切だと考えています。そんなことが起きては困りますが、もし万が一、この町が被災しても悲しい思いをする人が一人もいなくなる町にしたい、そんな願いを込め、防災の活動を皆様と共に考え実践していきたいと思っています。これからもご理解ご協力を賜ります様、お願いいたします。



副会長 加藤 公一

日頃は、街づくりに対しまして深いご理解とご協力頂き厚くお礼申し上げます。

先に起きました熊本地震では、大変な被害が出ました。死者49名、関連死18名、建物損壊6万6千余となり、今も1万人以上の方が避難生活を余儀なくされております。

亡くなられた方に深く哀悼の辞を申し上げ、又被災者の方にお見舞い申し上げます。一日も早い復旧、復興をお祈り申し上げたいと思っています。

さて、4月28日に行われました総会、ミニコンサートには大勢の方の参加を頂き、又熊本地震の義捐金にご協力頂きまして有難うございました。

事業計画、予算案も承認頂き、五つの部会は事業計画に基づき活動して参ります。

街づくりも、発足以来今年で30周年を迎えます。諸先輩達から受け継ぎ皆様のご協力頂き活動して参りました。それなりの成果を挙げてきたと自負しておりますが、まだまだやらなければならない事が多くあります。今後も「防災と福祉」「安心と安全に暮らせる」をテーマに活動して参ります。

陶中学校も昨年度で69年の幕を閉じて閉校となり、涙の閉校式が行われました。4月より稲津の瑞浪南中学校としてスタートしました。町内に中学生の姿が見られずさみしいかぎりです。

今後は、学校区として稲津地区との連携をとって、街づくりを検討していく時期かなと思います。

街づくり役員一同、初心に戻って活動していきますので、町内の皆様の一層のご協力をお願い申し上げます。



企画広報部長 水野 利行



今年度の大事な仕事を二つ。

その1：うさぎ岩のライトアップを復旧します。

6月末には、再点灯出来るように、準備をしています。出来れば～周りの【木】も切って、綺麗にしたいと調整中です。

その2：今年は【陶町明日に向けて街づくり推進協議会】の創立30周年記念の年です。

皆さんのお知恵を拝借したく、早い内にアンケートを実施します。平成29年6月の式典、記念誌の発行、イベント等を通じて、陶町民みんなで、創立30周年を祝いたいと思っていますので、是非アンケートにご協力下さい。



与左衛門部会長 水野 博文

みなさまのご協力とご尽力にささえられまして、与左衛門窯も今年で築窯12年目を迎えました。

28年度の活動は地元の私達が陶の魅力を再認識し、陶の誇りとして、地域を活性化するきっかけとして、与左衛門部会会員一同活動してまいります。4月から全8回のロクロ基礎習得講座・武将の兜制作・フクロウ制作・花器制作教室を開催いたしました。

【今後のスケジュール】

- 6月25日(土) ランプシェード制作教室
- 7月 2日(土) 織部の器制作教室
- 3日(日) 織部の器制作教室
- 7月16日(土)～18日(祝・月)の3日間でこま犬制作教室
- 8月 7日(日) 夏休み親子でこま犬作り
- 8月21日(日) 来年の干支(酉)制作教室
- 9月16日(金)～20日(火) or 21日(水) 焼成
- 9月18日(日) 与左衛門祭り
- 9月25日(日) 窯出し
- 11月 日時未定 おひなさま制作



陶芸をとおして、陶の歴史・陶のまちの魅力を、東濃をはじめ県内外の皆様にご紹介『おすそわけ』したいと思います。

副会長 河野利康

日頃は、街づくり活動に対しましてご支援ご協力を頂きありがとうございます。

街づくり協議会も設立して今年で30年を迎えますが、まだまだ陶町としても多くの課題をかかえているのが現状です。

活動方針であります「活力ある街づくりをめざす」ため、一人でも多くの方に行事に参加していただき、お互いに協力し合って活動することにより、人と人とのつながりができ活力ある街づくりにつながっていくと思います。

4月の熊本地震の被害状況を踏まえて、災害に強いまちを求める意見も多くあり、震災や水害の被害を最小限に抑えるためには、自助、共助、公助が連携することが重要だと言われます。その為には、町民一人ひとりの心構えと準備が大切であることを、痛切に感じています。

今年度は、地域を絞って一人でも多くの方が参加できる小規模な防災訓練の実施を予定しています。防災訓練を通して、お互いに助け合い皆で地域を守る意識を高めることにより、安心安全な暮らしができる陶町をつくりあげていきたいと思ひます。ぜひ、地区防災訓練時には家族揃って参加をお願いします。



セーフティーネット部会長 中村淳司

この度の九州熊本地方における災害は、直下型・断層型地震として私たちの住む陶町にも十分発生する可能性があります。地震そのものだけでなく、それに伴い普段の普通の生活が破壊され、特に高齢者や体の不自由な方への被災リスクは甚大になると考えられます。しかしその反面、被災された皆さん各自が協力し助け合っている報道報告を見て、まさに『自助+共助+ご近助=地域のつながり』を実践されていると、被災された方々を見て改めて確信しました。

今年度は明日にも起こりうる災害を想定し、小規模単位（町内会・グループ）の、より実践的で解りやすいシンプルなメニュー訓練として、猿爪・水上・大川各地域の方々の協力のもとに防災プログラムの実施、防災減災力（自助・共助）の向上につながる一助にしたいと思います。

是非とも地域の皆様の積極的な参加と、ご協力をお願いします。また本年度も、町の宝である陶小学校児童と共に楽しみながら体験できる防災授業を、陶小学校のご理解を得て実施したいと考えています。オープン授業として、保護者・地域の皆様と共に防災授業ができれば幸いです。



【陶小学校児童と共に、体験型防災事業の風景】

文化教育部会長 加藤明代

日頃は、文化教育部会に対しましてご理解とご協力を頂きお礼申し上げます。

昨年度はミニコンサート、陶町櫻花落語会、中馬街道探訪については大川地区に続き水上地区の調査、その後10月29日に陶小学校6年生の児童の皆さんと大川区の看板立て替えを行いました。そして陶中学校閉校記念事業の一環として第10回あ・うんコンサートを開催しました。中学校というくくりの中で企画し、瑞浪中学プラスバンド、Julip、Laugh（らふ）、Swing Works の方達で閉校記念にふさわしく素晴らしいコンサートが出来ました。有難うございました。

今年度は皮切りとして、街づくり総会時に「うすむらさき」の方をお招きし、素敵なミニコンサートが出来ました。また史跡探訪ウォーキングの準備として、6月には陶小学校6年生の児童の皆さんと水上地区の看板の立て替えを予定しております。また今年度から落語会、コンサートを隔年で開催する予定としております。今年度は「あ・うん落語会」と命名して12月に開催する予定です。是非ご期待ください。

今後も「文化の香り高い街づくり」を目指して活動していきます。皆様のご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。



生活環境部会長 浅井 英行

いつも生活環境部に御協力いただきまして、ありがとうございます。
生活環境部会は陶町内をゴミのない美しいまちづくりにつなげるために町内を花いっぱい飾り、心に潤いと環境美化の意識を高めていきたいと思
います。

活動内容といたしましては、種から育てた花苗（パンジー、マリーゴールド、サルビア）を陶町内の各公共施設、長寿会、各地域の子ども会に配布し植栽していただきます。（昨年はパンジー3200本、マリーゴールド3500本、サルビア1200本をお届け出来ました。）また、12月には清掃奉仕作業を実施致します。（昨年は国道R363号線、R419号線の道沿いを清掃致しました。）

以上の事業を目標にしていきたいと思しますので、陶町の皆様よろしくお願いたします。



すえっこ隊長 近田 哲男

いつも応援ありがとうございます。

新しい年度が始まって早2カ月になりますが、すえっくんは猿爪の桜祭り、雨でゲームだけとなりましたが陶子連の追跡ハイクを始めとして、皆様の幸せを願って活動しております。

また、今年もゆるキャラグランプリにエントリーします。全国の皆さんにすえっくんや、陶町のことを知っていただけるよう、皆さんの毎日の投票をお願いいたします。

このほか祇園祭や夏祭りなど、陶町の行事には多数参加していきますのでよろしくお願いたします。



すえっこ活動報告



平成27年4月～平成28年3月までの活動件数

陶町内…17回、瑞浪市内町外…13回、県内瑞浪市外…10回、岐阜県外…2回

岐阜県歯科医師会のテレビCMへの出演、おりべネットワークでの新春ゆるキャラ運動会など、メディア出演もがんばりました。

平成28年4月以降は現在のところ地元行事に多数参加予定があります。

「ゆるキャラ@グランプリ2016」にもエントリーをしました。皆さん応援よろしくお願いたします。



最近の活動状況



多くの町民の方のご協力により、活動できることを、心より感謝します。

■すえっこに関するお問い合わせは、
〒509-6361 岐阜県瑞浪市陶町猿爪 405-1
Tel : 0572-65-2112 Fax : 0572-62-0004
陶町明日に向けて街づくり推進協議会

詳しくはホームページで

陶町ホームページ

Suechou.com

検索

